



各 位

会 社 名 株式会社夢テクノロジー
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 眞吾
(J A S D A Q ・ コード 2 4 5 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長 金子壮太郎
電 話 0 3 - 3 2 1 0 - 1 2 3 0

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 8 月 31 日公表の平成 27 年 9 月期（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の通期業績予想と、本日公表いたしました実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 9 月期通期 業績予想数値と実績値との差異（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
					円 銭
前 回 予 想 (A)	4,300	475	475	250	43.77
実 績 値 (B)	4,772	476	492	201	35.26
増 減 額 (B - A)	472	1	17	△48	—
増 減 率	11.0%	0.2%	3.7%	△19.4%	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 25 年 9 月 期)	3,839	350	351	357	62.52

当社は、平成 26 年 3 月 31 日（月）を基準日、4 月 1 日（火）を効力発生日として当社普通株式 1 株を 100 株に分割し、1 単元の株式数 100 株とする単元株制度を採用しておりますので、「1 株当たり当期純利益」につきましては当該分割が前事業年度の期首に行われたと仮定しております。

2. 差異の理由

平成 27 年 9 月期通期業績に関しましては、契約単価アップ・新規配属を中心とした営業戦略及び採用強化による付加価値の高い人材サービスの提供の結果、売上高が当初の予想を上回る結果となりました。

また、89 百万円の特別損失が発生した結果、当期純利益が当初の予想を下回る結果となりました。詳細は、本日発表の「特別損失（投資有価証券評価損）の計上に関するお知らせ」をご確認下さい。

以 上